



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一
問合せ先責任者 (役職名) 理事財務経理部長 (氏名) 平井 直樹 (TEL) 03-3746-5100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	258,659	△3.4	15,211	△48.9	16,097	△51.3	5,584	△73.9
2023年12月期第3四半期	267,675	8.7	29,749	6.2	33,034	2.8	21,375	32.6

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 15,505百万円 (△77.4%) 2023年12月期第3四半期 68,677百万円 (26.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	26.18	—
2023年12月期第3四半期	100.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	651,124	362,437	50.3
2023年12月期	640,005	360,103	50.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 327,420百万円 2023年12月期 324,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2024年12月期	—	15.00	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	1.7	23,000	△40.6	23,000	△44.7	15,000	△41.1	70.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	224,943,104株	2023年12月期	224,943,104株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	11,469,987株	2023年12月期	11,727,642株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	213,301,608株	2023年12月期3Q	213,207,708株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2024年11月7日（木）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日から2024年9月30日まで)の世界経済は、米国が4年半ぶりの利下げを行ったことで米国経済のソフトランディング期待が高まる一方で、欧州・中国経済が引き続き低迷する中、出口の見えないウクライナ情勢、エスカレーションの続く中東情勢やアメリカ大統領選挙等、世界経済の先行きは不透明な状況が続いています。

このような情勢下、当社グループにおいては、本年2月に2024年から2026年までの3年間を対象とするローリング中期経営計画「T-2026」を開示いたしました。「主力事業の収益基盤強化」「事業ポートフォリオマネジメントの高度化」「サステナビリティ経営の推進」の3つの基本方針を掲げ、2026年の定量目標として、売上高4,580億円、営業利益530億円、ROS 12%、EBITDA 1,040億円の達成を目標しております。黒鉛電極事業について生産体制の見直しを図ると同時に、成長事業であるファインカーボンと工業炉への積極投資や、サステナビリティ諸施策に注力することを通じて、企業価値の向上及びPBRの早期改善を目指してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.4%減の2,586億5千9百万円となりました。営業利益は前年同期比48.9%減の152億1千1百万円となりました。経常利益は前年同期比51.3%減の160億9千7百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比73.9%減の55億8千4百万円となりました。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

タイヤメーカーにおける生産調整の影響などにより、販売数量は前年同期比で減少したものの、コスト上昇分の一部を販売価格に転嫁したこと及び為替等の影響により、前年同期比で増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比7.4%増の1,193億7千9百万円となり、営業利益は前年同期比2.8%増の163億7千1百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

パワー半導体向けの販売はEV市場の成長鈍化の影響を受け始めたものの、メモリ半導体需要は回復に転じており、主要製品Solid SiCフォーカスリングの販売数量は前年同期比で増加しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比25.2%増の405億9千万円となり、営業利益は前年同期比38.8%増の104億1千7百万円となりました。

[スメルティング&ライニング事業]

アルミ製錬炉の巻替え需要減退及び一部客先での在庫調整により、アルミ電解用カソードの販売数量は前年同期比で減少し、販売価格も低下しました。さらに、生産量の低下により固定費負担が増加したため収益が圧迫されました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比22.4%減の461億3千3百万円となり、営業損失は103億5千1百万円(前年同期営業利益は11億3千5百万円)となりました。

[黒鉛電極事業]

粗鋼生産は、一部では増加した国・地域があるものの、世界全体としては低調に推移し、黒鉛電極需要は減少しました。さらに、中国及びインドの安価な製品の流入を背景に、販売価格は弱含み、販売数量も減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比19.6%減の368億9千6百万円となり、営業損失は23億3千6百万円（前年同期営業利益は27億4千万円）となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

電子部品関連業界における発熱体需要は緩やかな回復が見られましたが、エネルギー関連業界の客先プロジェクトの遅れが継続し工業炉の納入が後ろ倒しとなっている影響により、前年同期比で減収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比17.4%減の81億6千3百万円となり、営業利益は前年同期比29.7%減の17億9千4百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

建設機械及び電磁市場向けの売上高は、中国における需要減退の影響が継続したことにより、前年同期比で減少しました。また、二輪向け売上高についても、近年の需要増からの反動により、前年同期比で減少しました。

この結果、摩擦材の売上高は前年同期比14.5%減の59億6千8百万円となりました。

負極材

当社材が採用されているESS（Energy Storage System）の販売は微減であり、EV向けリチウムイオン二次電池の需要も低下したことにより、販売数量が減少し、売上高は前年同期比で減少しました。

この結果、負極材の売上高は前年同期比19.9%減の14億2千9百万円となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は、前年同期比2.3%減の9千7百万円となりました。

以上により、その他事業の売上高は前年同期比15.5%減の74億9千5百万円となり、営業利益は前年同期比50.6%減の5億3千5百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,465	78,251
受取手形及び売掛金	65,530	66,001
商品及び製品	28,886	26,962
仕掛品	47,431	47,288
原材料及び貯蔵品	33,014	30,816
その他	11,463	9,045
貸倒引当金	△900	△917
流動資産合計	262,890	257,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,895	41,628
機械装置及び運搬具（純額）	107,187	121,975
土地	12,291	12,483
建設仮勘定	58,187	64,171
その他（純額）	8,242	9,054
有形固定資産合計	223,804	249,313
無形固定資産		
のれん	49,212	43,172
顧客関連資産	52,880	47,243
その他	14,958	14,501
無形固定資産合計	117,051	104,918
投資その他の資産		
投資有価証券	30,980	33,517
退職給付に係る資産	3,811	3,756
繰延税金資産	492	989
その他	997	1,202
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	36,258	39,443
固定資産合計	377,114	393,675
資産合計	640,005	651,124

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,663	18,522
電子記録債務	3,806	3,670
短期借入金	7,000	6,000
コマーシャル・ペーパー	60,000	22,500
1年内返済予定の長期借入金	3,218	8,219
未払法人税等	3,983	2,561
契約負債	2,550	5,270
賞与引当金	4,432	3,353
その他	26,315	25,740
流動負債合計	136,971	95,837
固定負債		
社債	55,000	90,000
長期借入金	41,424	53,076
繰延税金負債	30,251	32,279
退職給付に係る負債	7,720	7,964
役員退職慰労引当金	101	97
執行役員等退職慰労引当金	53	43
環境安全対策引当金	461	457
その他	7,918	8,930
固定負債合計	142,930	192,849
負債合計	279,902	288,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	13,825	10,690
利益剰余金	210,183	208,731
自己株式	△7,225	△7,067
株主資本合計	237,220	232,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,106	16,544
繰延ヘッジ損益	268	16
為替換算調整勘定	69,302	75,715
退職給付に係る調整累計額	2,593	2,353
その他の包括利益累計額合計	87,271	94,629
非支配株主持分	35,612	35,016
純資産合計	360,103	362,437
負債純資産合計	640,005	651,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	267,675	258,659
売上原価	194,123	197,551
売上総利益	73,551	61,107
販売費及び一般管理費	43,802	45,896
営業利益	29,749	15,211
営業外収益		
受取利息	940	1,079
受取配当金	528	641
持分法による投資利益	279	496
為替差益	2,925	559
その他	766	632
営業外収益合計	5,441	3,410
営業外費用		
支払利息	1,100	1,303
その他	1,055	1,220
営業外費用合計	2,156	2,523
経常利益	33,034	16,097
特別利益		
投資有価証券売却益	24	39
固定資産売却益	177	29
特別利益合計	201	68
特別損失		
固定資産除却損	91	13
固定資産売却損	0	0
投資有価証券売却損	34	-
特別損失合計	126	14
税金等調整前四半期純利益	33,109	16,151
法人税、住民税及び事業税	7,350	6,761
法人税等調整額	1,743	955
法人税等合計	9,093	7,716
四半期純利益	24,015	8,435
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,640	2,850
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,375	5,584

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	24,015	8,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,628	1,441
繰延ヘッジ損益	△220	△251
為替換算調整勘定	38,864	6,138
退職給付に係る調整額	59	△240
持分法適用会社に対する持分相当額	328	△18
その他の包括利益合計	44,661	7,069
四半期包括利益	68,677	15,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,298	12,943
非支配株主に係る四半期包括利益	4,378	2,561

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ イニング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	111,131	32,413	59,484	45,891	9,885	258,806	8,868	267,675	—	267,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	80	363	332	171	967	—	967	△967	—
計	111,151	32,494	59,848	46,223	10,056	259,774	8,868	268,643	△967	267,675
セグメント利益	15,925	7,504	1,135	2,740	2,553	29,860	1,083	30,943	△1,194	29,749

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,194百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,240百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スメルテ イニング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	119,379	40,590	46,133	36,896	8,163	251,164	7,495	258,659	—	258,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	163	217	171	259	832	—	832	△832	—
計	119,400	40,754	46,350	37,068	8,423	251,997	7,495	259,492	△832	258,659
セグメント利益又は損 失(△)	16,371	10,417	△10,351	△2,336	1,794	15,895	535	16,430	△1,219	15,211

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,219百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,346百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月23日付で、連結子会社TOKAI CARBON KOREA CO., LTD. の株式を追加取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が3,270百万円減少し、当第3四半期連結累計期間末において資本剰余金が10,690百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	21,120百万円	25,009百万円
のれんの償却額	6,023百万円	6,549百万円